毎週 火曜日・金曜日(祝祭日に当たるときは翌日発行) 発行人

大

分 県 編集 三恵印刷株式会社

(定価 一箇年 三万八千八百八十円)

k }	下段	第六五六号 一曜 令 和 七 年 一)	ひなた歯科医院	山田裕也	九七七番地ビューアフリカⅡC別府市石垣西三丁目六―二四―	令七・	九	· -
ナケ	山八幸	一 月 十 一 日	くらうん薬局	ん薬局	別府市中央町六番二二号	令七・	· 九 ·	<u>.</u>
目	次		なつめ薬局	ディカルサービ有限会社直方メ	津久見市徳浦本町七番三五号	令 七·	· 九	· 六
JIF	<u> </u>			ス				
瀬戸内海環境保全特別措置法による特定生活保護法等による医療機関の指定	瀬戸内海環境保全特別措置法による特定施設の設置許可申請生活保護法等による医療機関の指定		髙野医院	ら皮ふ科医院	中津市大字島田八〇七番地の一	令 七	九	<u>.</u>
付保義務の発生(三件)	宗		井上内科	井上寛	日田市田島本町九―一	令 七	九	· -
県指定史跡及び県指定名勝の指定の解除	.指定の解除	<u></u> 四		朱弋会士をうう				
一	示		みうら薬局	薬局	別府市山の手町二〇組一	令七	九	_
大分県告示第四百二十二号			局―スポーツ薬	薬局株式会社みうら	別府市山の手町一七組一	令 七·	· 九	• —
) 足生をドこk 主景国 したり 生活保護法(昭和二十五年	足進をがこk主帚国)こP国桟留部し竽及が寺記记禺音り自立りた生活保護法(昭和二十五年法律第百四十四号)第四十九条(中国碑		ワタナベ薬局豊	株式会社ワタナ				
六年法律第三十号)第十四条の仮進並びに永住帰国した中	六年法律第三十号)第十四条第四項により生活保護法の規定の例によることとされる場合をの仮進並びに永住帰国した中国勇留邦人等及び将定酷伊老の自立の支援に関する法律(平成	よることとされる場合を メ援に関する注律 (平成	田町店	林豆会社である。	中津市豊田町三―二〇	令 七·	九	_
定した。	医療扶助のための医療を担当させる機関として、次の医療機関を指	こて、次の医療機関を指	· 大信薬局日田駅	ー・シー・トレ株式会社ディ	ジレニア 日田市元町一九―二四APEX	令 七 ·	· 九	·
令和七年十一月十一日			育	ーディング	ι Ξ Ι			
	大分県知事 佐	藤樹一郎	ヨシムラ薬局中	有限会社別府よ			.	-
医療機関の名称 開設者の氏名	氏名 所 在 地	指定年月日	部店	しむら	別府市石垣西三丁目三—四五	令 七	- 0	_
沢通店 ベ ベス会社ワタナ	中津市古魚町一六六一―一	令七、八、四	伯店の調剤薬局佐	株式会社ソメヤ	号佐伯市長島町二丁目二一番一○	令 七	·	· -
科医院 愛会野津第一内 愛会 愛会野津第一内 愛会	(A) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人	令 七· 九· 一	さくら薬局	有限会社YHY	二 豊後大野市大野町田中二六六―	令七・		

令
和
Ł
年十
Ť
月
Т
$\overline{}$
H

大分県報(告示)

/m×八・〇五m×五・七五m	无定	日	月	年	置		設			基	七〇L/基 二基	力 一七			能
	二 - 六	法	寸		要	4	主				入浴施設	類 入浴			種
クリート	鉄筋コン	造				117	構						пX	ハー入浴施設	
111	<u>∃</u> ∃£. ⊙ m³	 カ				100	二	六号の二	別表第一第六十六号の三		(昭和四十六年政令第百八十八号)	四十六年政	水質汚濁防止法施行令(昭和	水質汚濁咕	
STI	13	豆	力		理								る特定施設の種類	3 設置される特定施設	2
	妄虫ばっ	t	5		里		,,					-ションズ	株式会社城島高原オペレー	株式会社	
A R C - 2 5 0 H D W	A R C	類				132	種					の 一	別府市大字東山百二十三番地	別府市大宮	
			法 	処理の方法	汚水等の処	4 汚水							の所在地及び名	2 特定事業場	2
八〇〇以下	八	CFU / mL	数	菌	腸	大						・ションズ	代表取締役 黒 木 達株式会社城島高原オペレー	株式会社:	
五		mg / L	量	含有	ん	ŋ						の 一	府市大字東山百二十三番地の一	別府市大字	
五〇		mg / L	量	含有	素	値 窒	<u>の</u>				の氏名	その代表者	申請者の住所及び名称並びにその代表者の氏名訓の棋學	1 申請者の住	1
六〇		mg / L	量	物質	遊	態浮	郎 状 i	_	樹	佐藤	大分県知事	大		自 青) 死 長	_
110		mg / L	求量	酸素要	学的廠	社 	芳 夸						月十一日	令和七年十一月十一日	
110		mg / L	1	的酸素要求量	生物化学的	り 水	新 等 汚	の調査の対	りて	る。はす景響に	を縦覧に供するとか環境に及る	職した書面	に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を縦覧に供する。 ちお めのとおり当該料定旅記を認置することカ環境に及ぼす景響にご	基づく事前評価をおめてとれ	にせょ
八~八・六 五・八~八・六	五.		濃度	オン	素イ	水	i !)	,			せいません かい でいまれる でいまれる でんり でんり でんり でんしょ いいかん かいかん いいかん かいかん かいかん かいかん かいかん かいか	過設の設置の許可由	40	次
通常の値最大の値	温	単位	目			項	<u>"</u>	項の規定により、		第五条第一	(昭和四十八年法律第百十号)	和四十八年	置法	瀬戸内海環境に	湖
三・四〇 一三・六		mi / 日	載)	量を記	の水	(二基分	1						7. 十三号	大分具告示第四写二十三号	<u>大</u>
通常の値 最大の値	湿	単位	の 量	当 た り	一 日	水等の	汚						3	ョンハンズ	ショ
	なし	変動	的	季節	の	用用	一 使	<u> </u>	" 七	番 地一 一 令	由布市挾間町挾間六一二番地一	由布市挾間	株式会社河童屋	∕ 看護ス	訪問
	二時間	時間	使用	りの	た	日当)	'	番子 子 子	另來計專莊屬二丁目一二番五号	另席計算羽	合同会社えかま	ョン	ステ
	連続	隔	間	間	時	用用	使	L	آ دَ			月子丁更长	和司 於上 : 1% 6	えがお訪問看護	え
五	令八・三・	月日	年	予定	開始	用	使	_	七.	地の六	速見郡日出町三八三九番地の六	速見郡日出	村工ス	あゆみ調剤薬局	あ
1. 1	令八・三・	月日	年	予定	完成	事	エ						未 大 会 士 二 ス ア		
五	令八・一	月 日	年	予定	着	事	ー	<u> </u>	七.	一 一 令	由布市挾間町北方二一—	由布市挾間	ろ調剤薬局 株式会社まごこ	局はさま店まごころ調剤薬	局ま
							_				;				

令和し
七年十
一月十
日

ſ	等	汚			_	-	排	_					状剂	5 等	汚				γ̈́	万	使	_	使
-	化		水	項	ਭ E			5 排	大	ŋ	窒	値浮	態 並 化	生の生	水 水	(ij	育		k 等 り	用	日	
	学	生物化学的酸素要求量	素	-54	た	-	ᆎ	排出水の量及び汚染状態の		ん	素	遊遊	学	物化学	素	Ē.	2	**) -	の	当	用
	的酸	学的	イオ		V) O)	水	の量及	腸	含	常含	物	的酸	学的	イオ				Į E] 占	季	たり	時
	素要	酸素	ン		 担			(び汚	菌	有	有	質	素要	的酸素要求	ン				7 1	目 当 こ)	節	の	間
	求量	安水景	濃度	目	才量	(染状能	数	量量	量	量	求量	安求量	<i>濃</i> 度		E	7	0	ァ り 計	的	使	
-	mg mg	mg		単	m³	<u></u> 単		心の値	CFU	mg mg	mg	mg	mg	血 mg			<u>į</u>		m³	単	変	用時	間
	L	L		位	日	位	名		mL	L	L	L	L	L			位	江	日日	位	動	間	隔
			1						八〇			<u>∃</u>	1100	0011	八	五.	処				なし	二四時間	連続
			五 · 八	通	_	通			八〇〇以上	六	0	0		0	六	五 · 八 ~	処理前	通	_	通		問間	
	$\ddot{0}$	二〇以下	八~八	通常の値	六	通常の値			-			<i>T</i>		1			hп	通常の値	六〇	通常の値			
			六	IIE		IIE	排		八〇〇以下	五	$\frac{1}{0}$	<u>FL</u>	<u>-</u>	110	八・六	五八八	処理後						
<u> </u>							排水口い		-			Ξ		11									
- 			五.				No. 2		八〇〇以上	$\overline{\bigcirc}$	<u>F</u> i.	11100		11国〇	八・六	五 · 八	処理前						
	1110	110	八~八	最大の値	110	最大の値									- バ 	5	刖	最大の値	五五	最大の値			
	0	0	八·六	値	0	値			八〇〇以下	七	<u> </u>	六〇	1110	1110	八・六	五.	処理後	値	0	値			
			ハ						以下			0			六	八~	後						
	たもり	二 第 安	大分		2		1			の値	状態		等別のオ	j (-	<u> </u>	排				のも値を	大 汚 染
	たものと認める。	二第二項の規立 安岐町加入1	大分県告示第	ブ	大子!!	令和七	新 縦 覧期 価	[大	; b	窒	浮	化			項	3	日 当			大	ŋ	窒	浮
Link	恥める	別規定の人民	第四	見た	大 子 県 上 縦 覧 場 所	七年			ん	素	遊	学的	115	素イ			た り	水		腸	ん	素	遊
	٥ (によるい	四百二十四号	 	舌景音	十一日	関 する		含含	含	物	酸素)的酸	オ		1	の 非			1323	含	含	物
	j	る 届 い て、	一四号	~ 台田	克 祁 景	十一	書面	: 	有	有	質	要	学的酸素要求	ン濃		l	出			菌	有	有	質
	; \$	を審集		与	竟 呆	日から	の縦	数 数	支 量	量	量	求量	水量	度	目		水 量			数	量	量	量
	=	催した 損害等			果	の同年	更 期 間	CF	U mg	mg	mg	mg	mg	1/	単	m³	単			CFU	mg	mg	mg
	ž	結果、補償は		~	ブ 川 c	十二言		m	L L	Ĺ	L	L	L	<u> </u>	位	日	位	名	-	mL	Ĺ	Ĺ	Ĺ
		一同 法 田			拒舌景竟祁景竟呆全果女ど川守方安近 別	年十一月十一日から同年十二月二日まで	間に関する書面の縦覧期間及び縦覧場所	î						五									
	<u>.</u>	第一二		 	斤	まで	所						-		通常		通常			八〇	_	<u>-</u>	<u>-</u>
	- - -	十二条		}) 二・七	11. =	七・七	 		八~八・六	通常の値	一五六	通常の値			八〇〇以下	五		
	-	来第一 注		}				'			[六				排业		'			
] (項の買い土		}							+	-						排水口№3					
	1	第二項の規定による届出を審査した結果、同法第百十二条第一項の規定による同意があっ安岐町加入区について、漁船損害等補償法(昭和二十七年法律第二十八号)第百十二条の		<				J.						五				3					
		よる開						<i>J</i> '		一八八	二四	一六	-	八分	最大の値		最大の値			八〇〇		1110	==0
1	j	円意が							七	八 · 五	六	一六・九	 	八~八・六	値	Ö	値				七		
	Č	あった。																					

大分県報 (告示)

大分県報(告示・教育委告示)

大分県告示第四百二十五号 守江加入区について、漁船損害等補償法(昭和二十七年法律第二十八号)第百十二条の二| 名勝 令和七年十一月十一日 大分県知事 佐 藤 樹 郎 納池公園 昭一八・七 町大字久住 示す範囲 財務省 令七・三・ 名勝指定

第二項領	の規定による	第二項の規定による届出を審査した結果、守江加入区について、漁船損害等補償法	14	十二条第一項	同法第百十二条第一項の規定による同意があった(昭和二十七年法律第二十八号)第百十二条の二	円意があった 日十二条の二	名 膀	紗 池 公 園	六	四番 字宮脇九三	財 務 省	0	名勝指定
ものと記	令和七年十一月十一日のと認める。	十 一 日						次の図」は金	1略し、その図三	(「次の図」は省略し、その図面を大分県教育庁文化課及び臼杵市教育委員会文化――――――――――――――――――――――――――――――――――――	厅文化課及び	臼杵市教育委員	呉会文化・
	{		大分県知事	知事 佐	藤	樹一郎	文化財	課に備え置い	いて縦覧に供する				
 大分 県	大分県告示第四百二十六号	十六号			}								
第二項の	の規定による別別入区につい	第二項の規定による届出を審査した結果、大神加入区について、漁船損害等補償法		十二条第一項	同法第百十二条第一項の規定による同意があった(昭和二十七年法律第二十八号)第百十二条の二	回意があった <u> </u>							
ものと	のと認める。	- -											
	-		大分県知事	知事	藤	樹一郎							
	0	教育委員会告示	芸告示										
大分県 大 分県	県指定史跡及び県指定名勝の 大分県文化財保護条例(昭 大分県教育委員会告示第七号	定名勝の指定が 条例(昭和三十 示第七号	県指定史跡及び県指定名勝の指定が解除されたので、次のとおり告示する。 大分県文化財保護条例(昭和三十年大分県条例第十二号)第三十六条第二項の規定により 大分県教育委員会告示第七号	、欠のとおり、十二号)第三	きまずする。 一十六条第二項の	の規定により							
令	令和七年十一月十一日	十一日		大分	県 教 育 壬	委員会							
区分	名称	指定年月日	所在地	所有者	解除年月日	備考							
史跡	臼 杵 城 跡	· 昭 二 四 二 · 三	はなる。)はない。)はないでは、一番では、一番では、一番では、一番では、九一番がら、カーでは、カーでは、カーでは、カーでは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番を	國 び 臼 神 臼 杵 社 杵 市 護 及	一令 〇七·三·	史 野 指 定							